

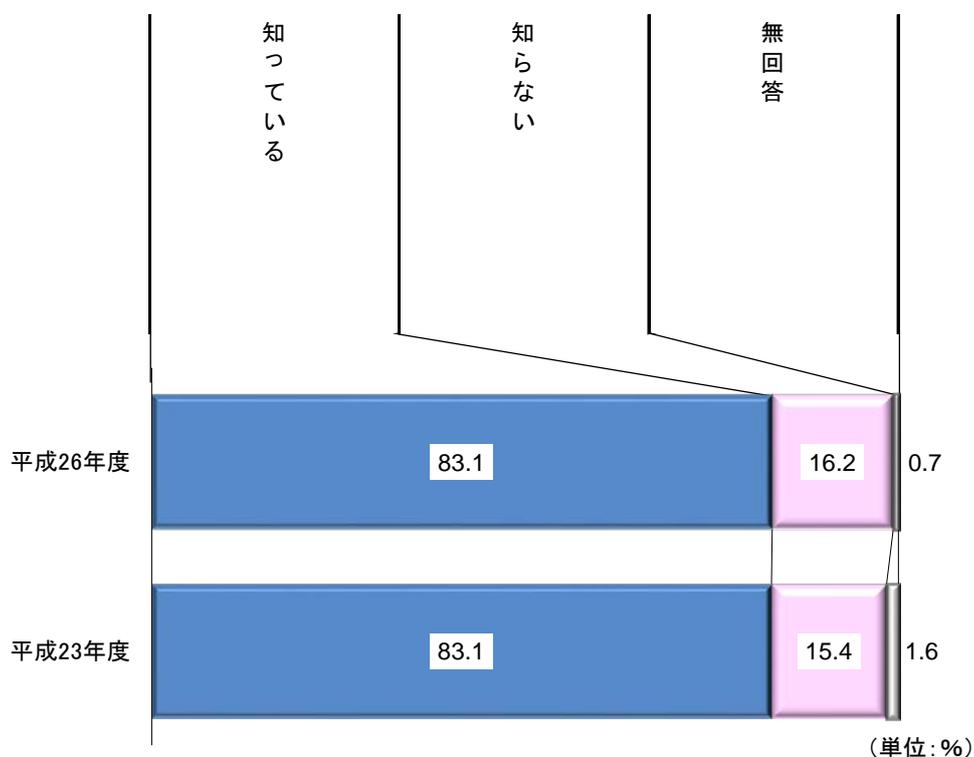
## 2. 人権に関する意識

### (1) 「基本的人権」の認知層

問4 あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

8割以上が知っている

「知っている」と回答した割合（認知率）は83.1%と高い。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

認知率は広島生活圏で84.7%と最も高く、備後生活圏は79.2%と最も低い。

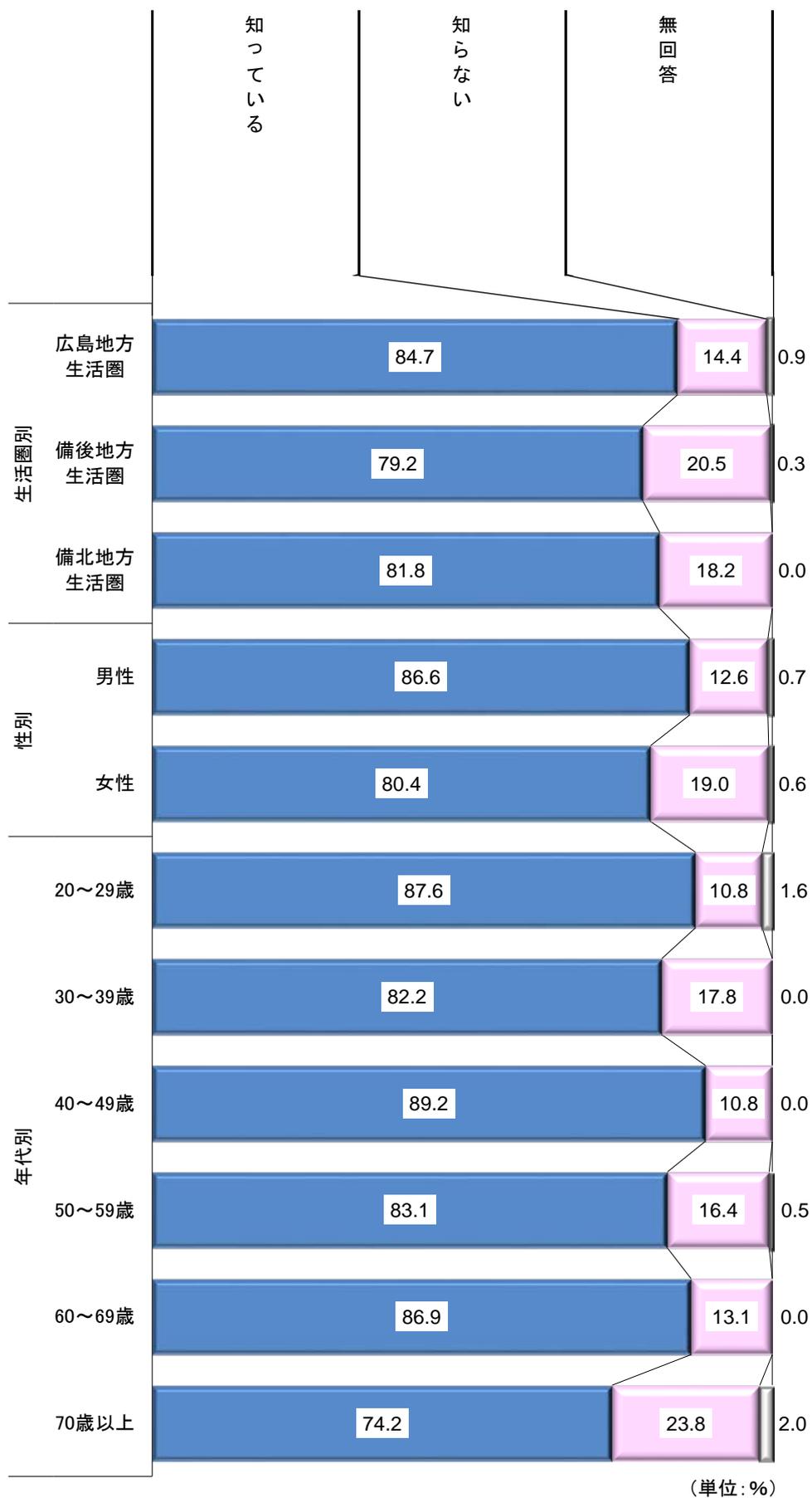
##### 【性別】

男性の認知率が86.6%で、女性よりも6.2ポイント高い。

##### 【年代別】

40歳代の認知率が89.2%と最も高く、70歳以上が74.2%と8割を切り、最も低い。

「基本的人権」の認知層(生活圏, 性, 年代別)



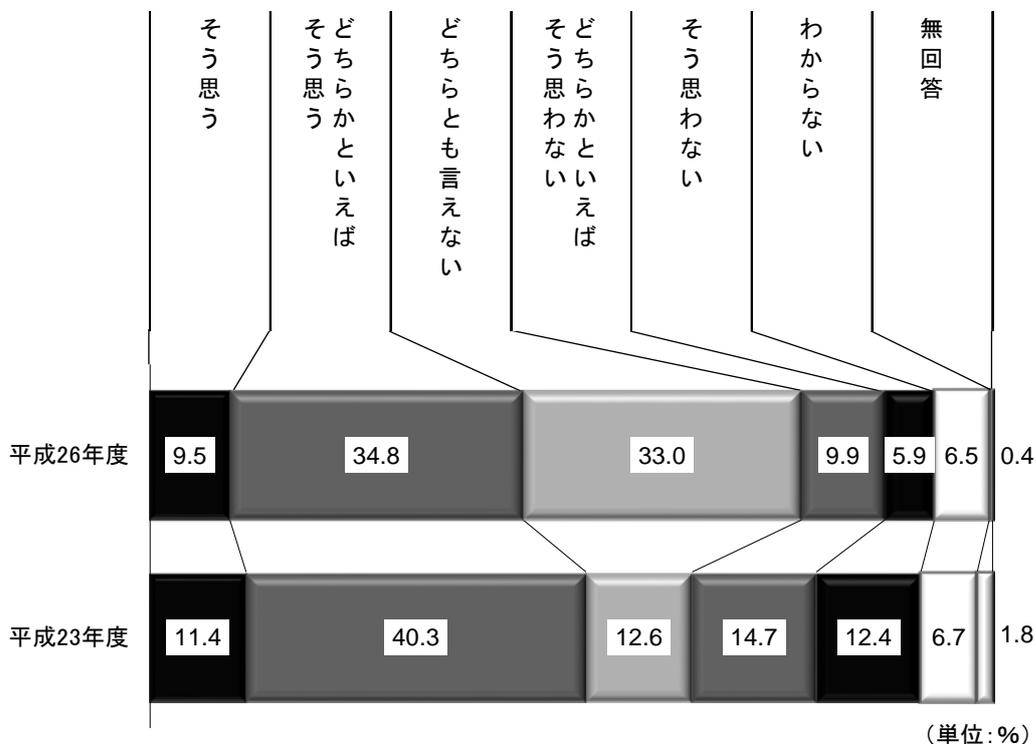
## (2) 人権の尊重

問5 日常生活の中で、人権が尊重されていると感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

### 「どちらとも言えない」が大幅に増加している

人権の尊重について、「肯定層」(「そう思う」「どちらかといえばそう思う)」の割合は 44.3%で、「否定層」(「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない)」の割合は 15.8%となっている。

前回調査と比較すると、「肯定層」の割合は 7.4 ポイント減少、「否定層」も 11.3 ポイント減少し、「どちらとも言えない」が 20.4 ポイント増加している。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

広島生活圏では「肯定層」の割合が 46.8%で最も高い。備後生活圏では「肯定層」の割合が 38.3%と低く、「否定層」の割合が 17.6%と最も高い。

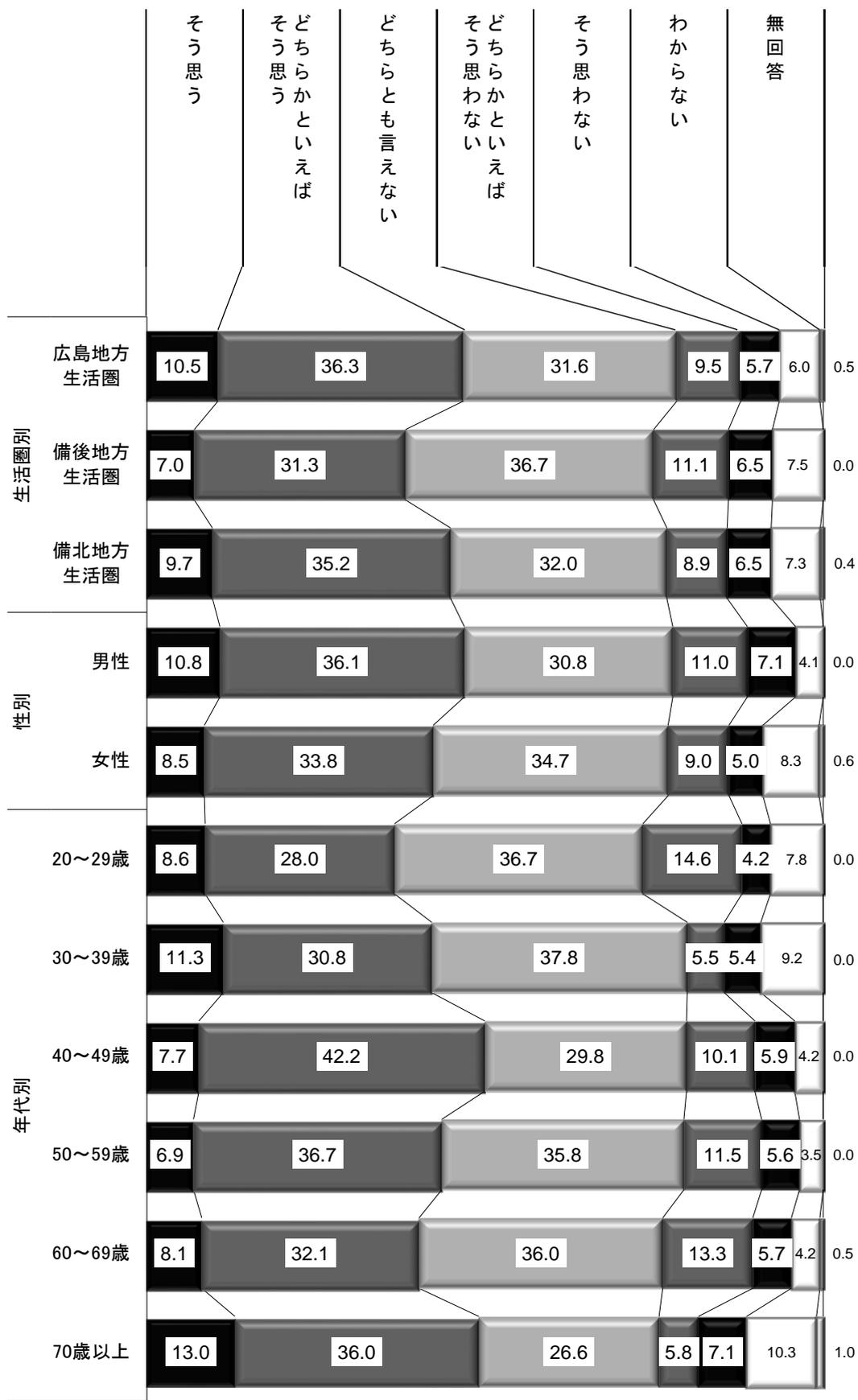
##### 【性別】

男性の「肯定層」の割合は 46.9%と、女性の 42.3%より高い。

##### 【年代別】

「肯定層」の割合は 40 歳代(49.9%)と 70 歳代以上(49.0%)で高い。「否定層」の割合は 60 歳代(19.0%)と 20 歳代(18.8%)で高い。

### 人権の尊重(生活圏, 性, 年代別)



(単位: %)

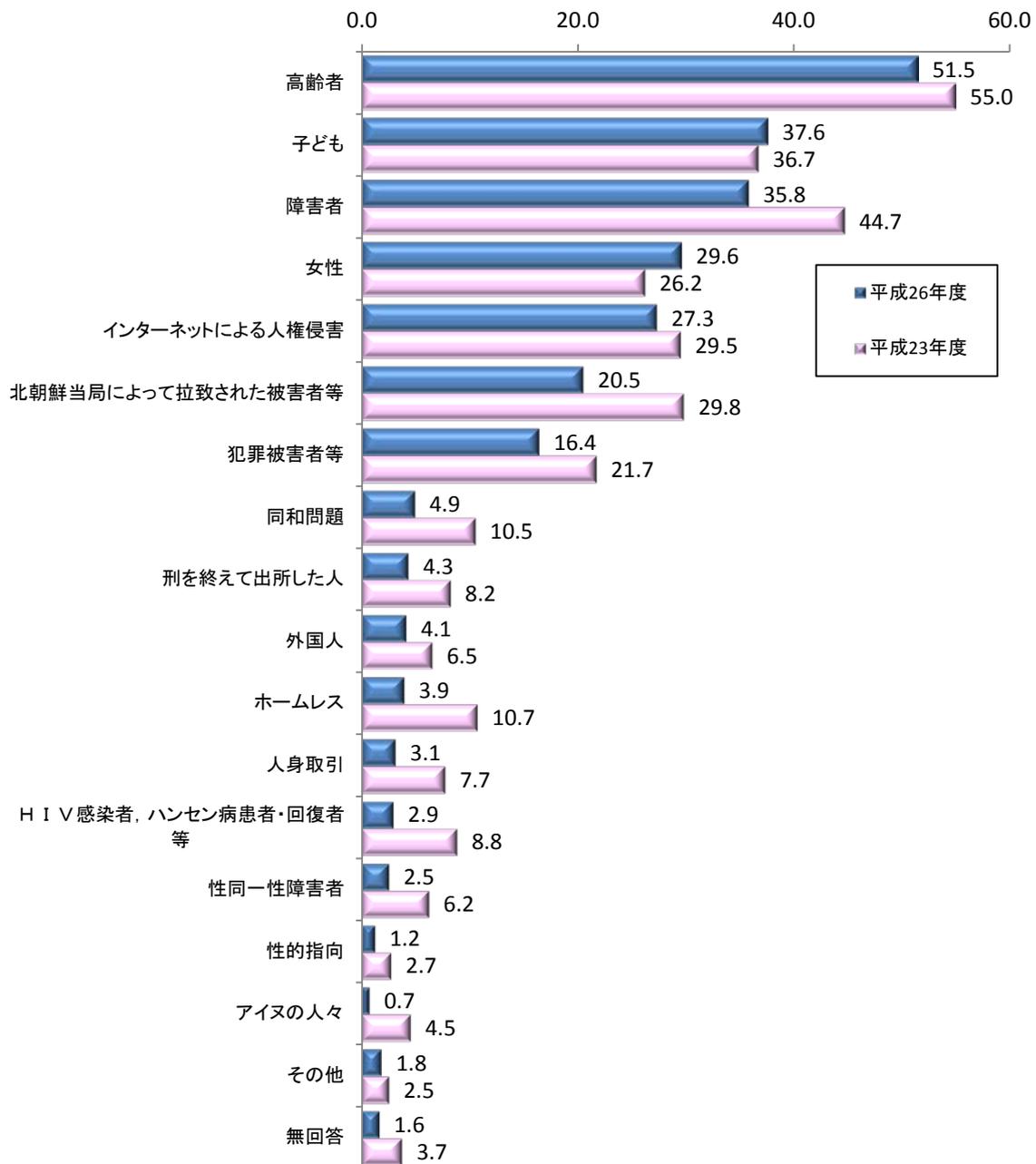
### (3) 人権課題への関心

問6 あなたはどのような人権課題に関心がありますか。あてはまるものを3つ以内で選んでください。  
(M. A.)

## 関心が高いのは 高齢者・子ども・障害者

人権課題で関心のある項目として、「高齢者」と回答した割合が51.5%と最も高く、次いで、「子ども」が37.6%、「障害者」が35.8%、「女性」が29.6%となっている。

前回調査と比較すると、「子ども」「女性」が微増している。



(単位:%)

### ＜属性による比較＞

#### 【生活圏別】

「高齢者」に対する関心は備北生活圏が最も高い。「子ども」に対する関心は広島生活圏が最も高い。

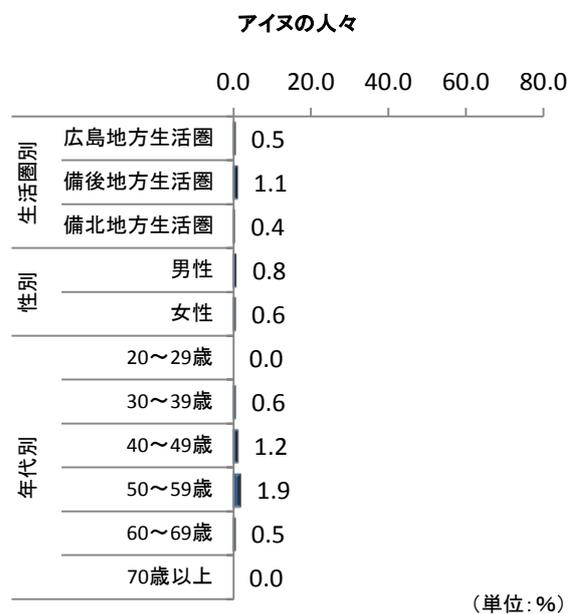
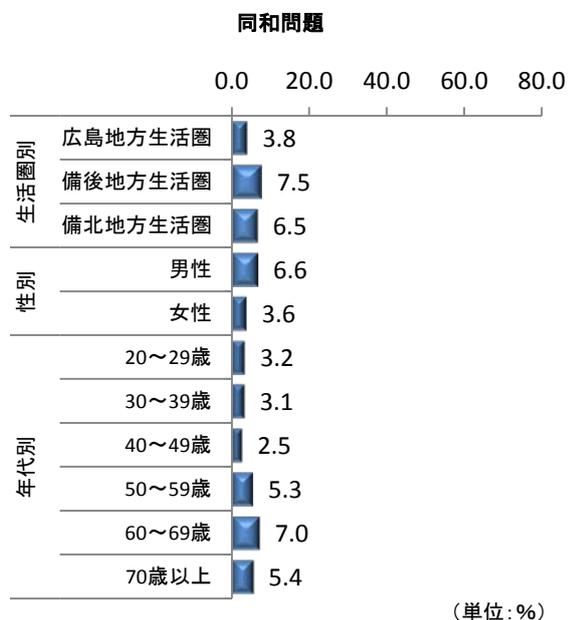
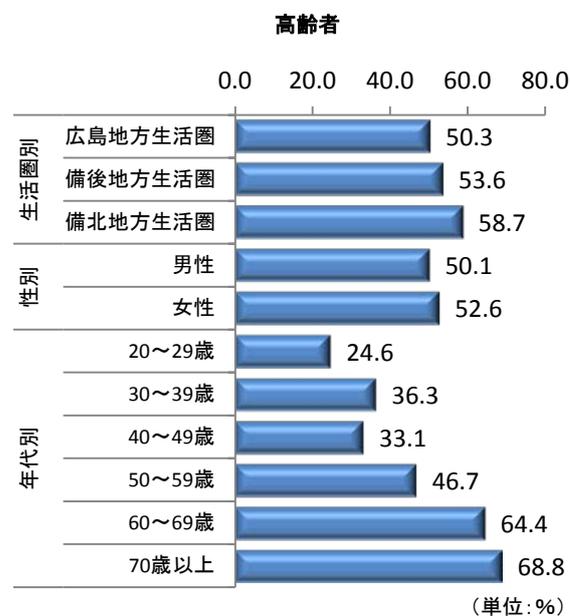
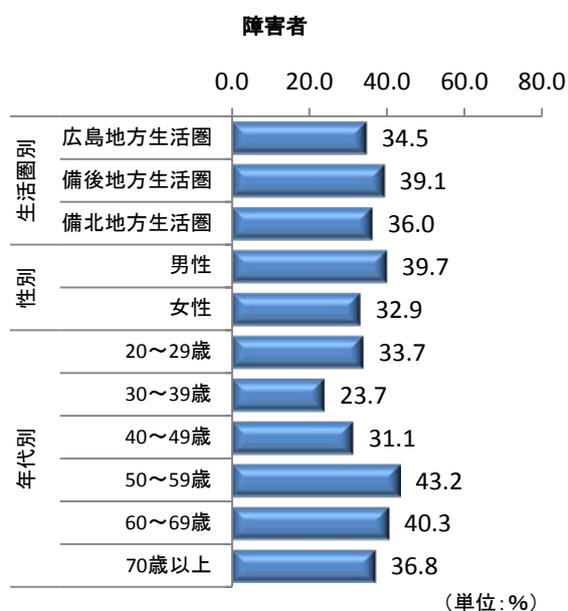
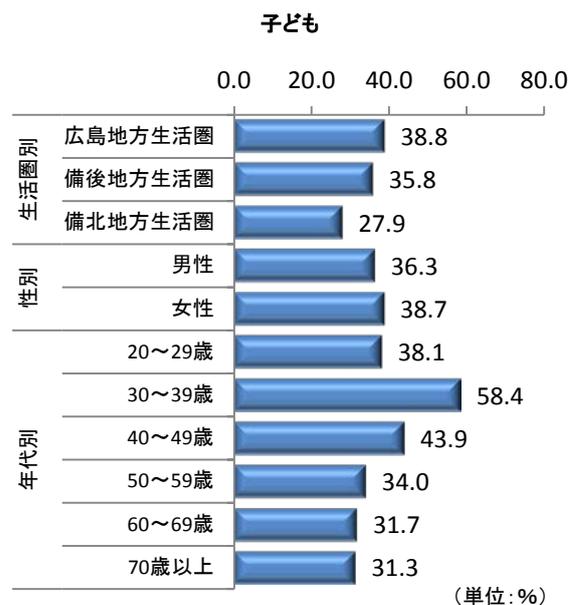
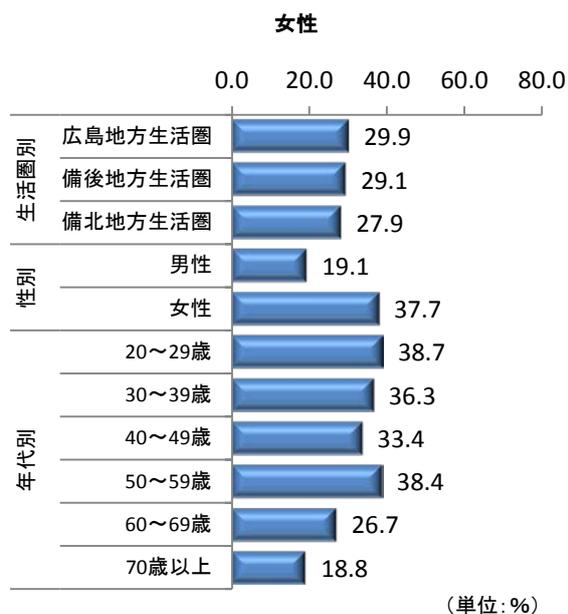
#### 【性別】

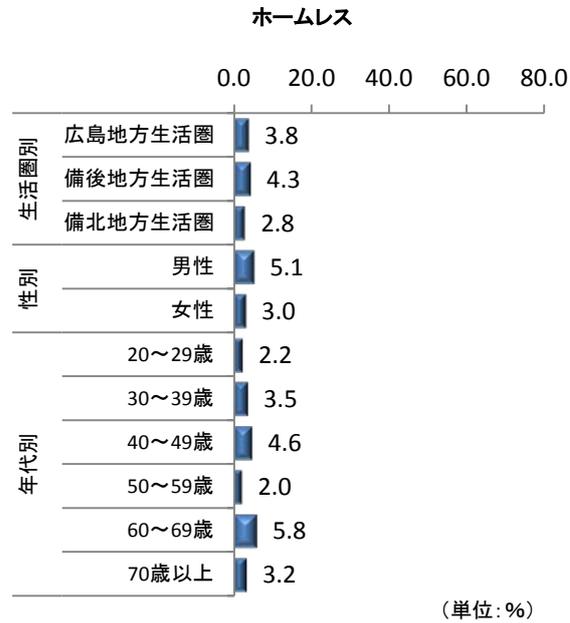
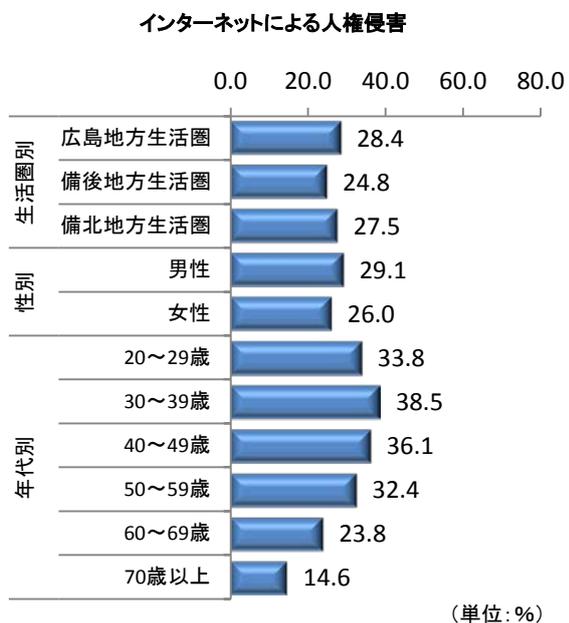
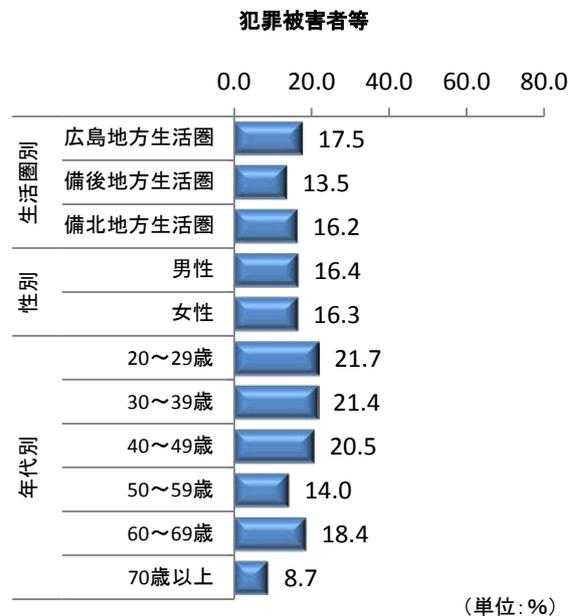
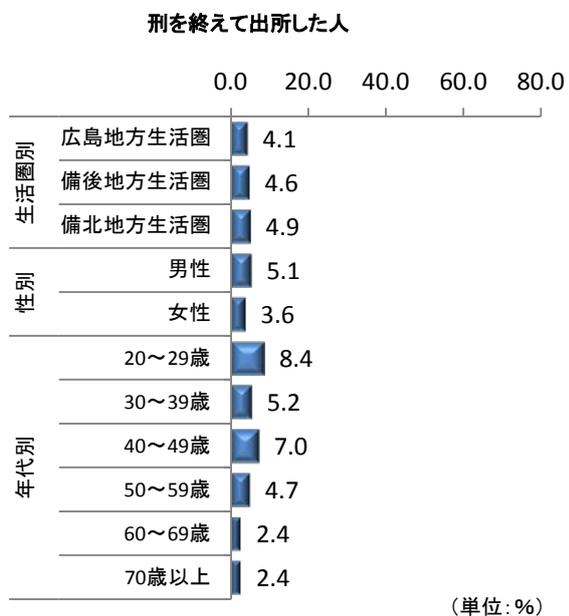
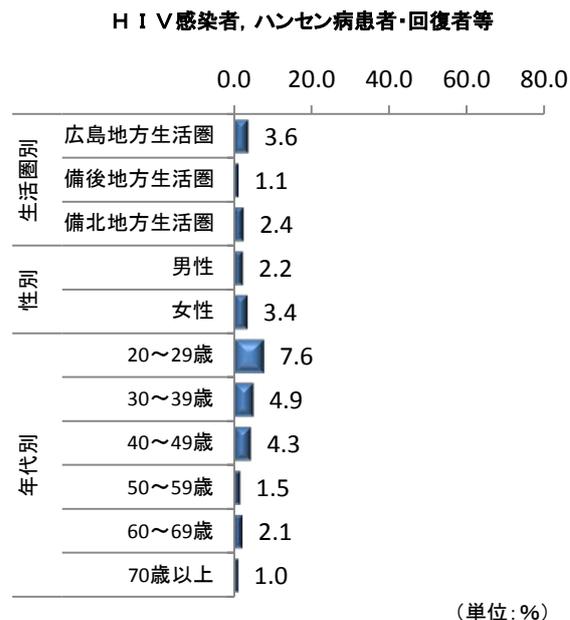
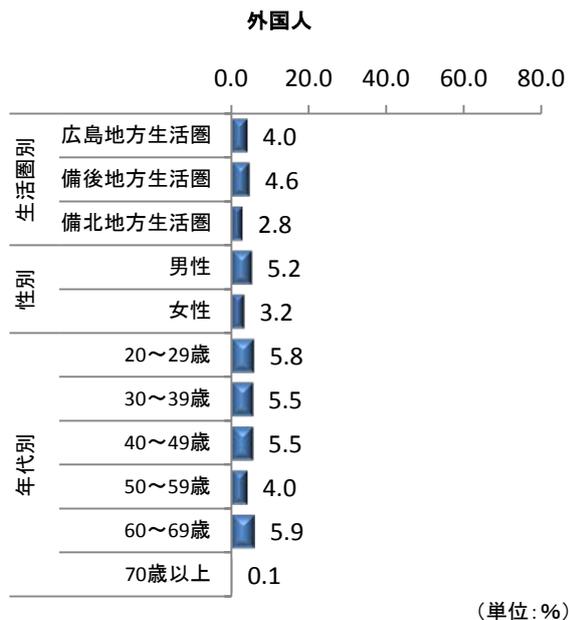
男性・女性ともに、「高齢者」に対する人権課題への関心の割合が5割を超えて高く、「女性」に対する人権課題の関心については、男性が19.1%と、女性の37.7%より18.6ポイント低い。

#### 【年代別】

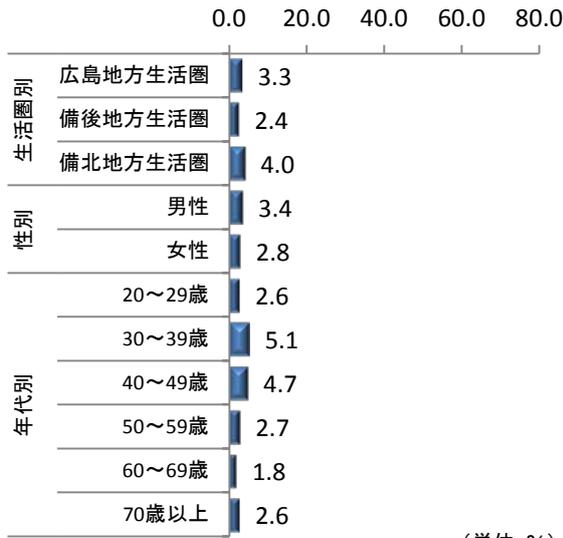
「子ども」に対する関心は30歳代が58.4%と高い。「高齢者」に対する関心は70歳代以上が6割を超えて関心が最も高く、20歳代は24.6%で最も低い。

## 人権課題への関心(生活圏, 性, 年代別)



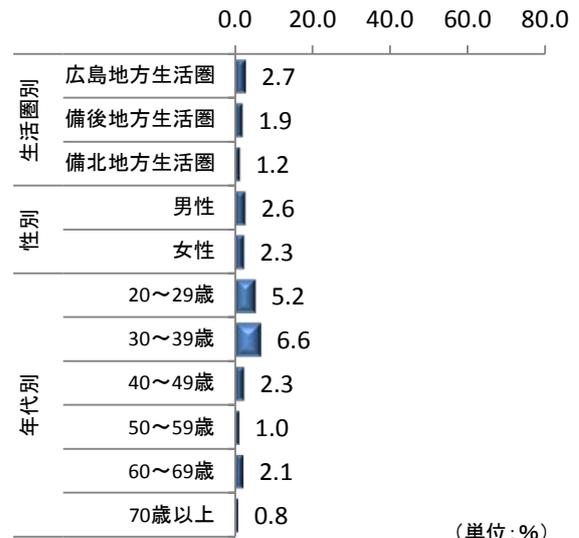


人身取引



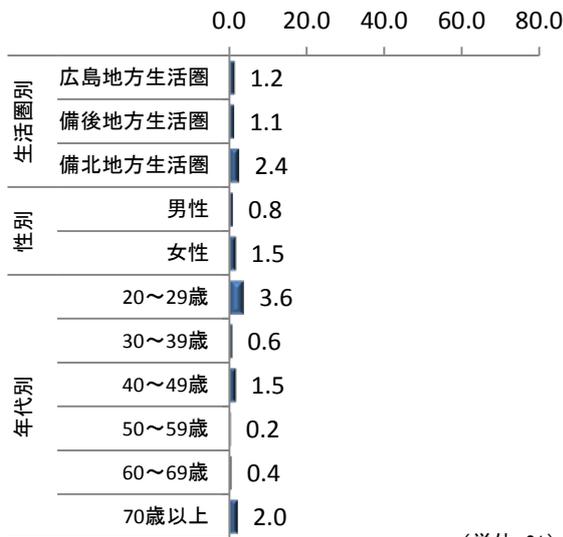
(単位: %)

性同一性障害者



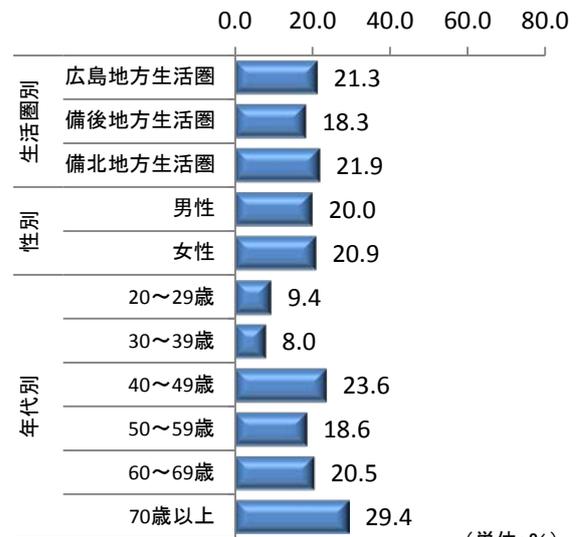
(単位: %)

性的指向



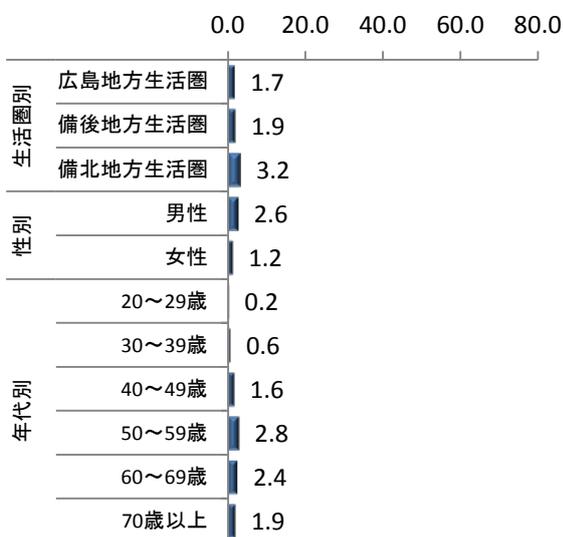
(単位: %)

北朝鮮当局によって拉致された被害者等



(単位: %)

その他



(単位: %)